



所 管	教育委員会事務局文化課		
担 当	堀	問い合わせ	0573-26-2153

報 道 機 関 各位

（仮称）恵那市歴史博物館整備事業に係る実施設計業務について

旧岩村振興事務所は、「まなぶ」拠点施設として活用するよう進めており、昨年10月に「佐藤一斎學びのひろば」及び「市中央図書館岩村分館」を整備しました。第2期整備となる（仮称）恵那市歴史博物館（以下、「博物館」という。）整備については、恵那市歴史資料館整備検討委員会で「恵那市歴史博物館（仮称）整備基本計画」を令和8年3月に策定、この計画に基づき、本年、博物館の実施設計業務を行います。本事業に必要な経費を9月補正予算に計上しますので、お知らせします。

記

1. 整備方針

行財政改革大綱の下位計画である公共施設等総合管理計画に基づき、おおわご遺跡資料館、岩村歴史資料館、岩村民俗資料館、山岡郷土史料館を移転統合し、2階を収蔵庫、常設・企画展示室、地下1階を考古資料や民具の収蔵・整理スペースとし、全館で資料保存と展示・交流機能の向上を図ります。

2. 計画の内容

（1）基本理念

地域をつなぎ、多様な歴史と文化を未来に活かす博物館

（2）博物館の使命

恵那の豊かで多様な「恵み」を育む

（3）展示コンセプト

恵那の「恵み」を知る ～物語り・地域語り・人語りへのいざない～

3. 予算措置（9月補正予算）

歳入 29,600 千円

（内訳）

15,500 千円（地域の観光資源充実のための環境整備推進事業補助金）

14,100 千円（市債：公共施設等適正管理推進事業）

歳出 31,185 千円（文化財の調査・保存・活用事業費）

債務負担行為 35,000 千円（令和9年度）

4. 今後の予定

令和9年3月まで 資料移動計画の作成

令和9年10月から令和11年3月 改修工事・展示工事

令和10年10月から令和11年3月 資料移動

令和11年4月 開館

令和11年度以降 移転統合施設（既設4施設）の取り壊し

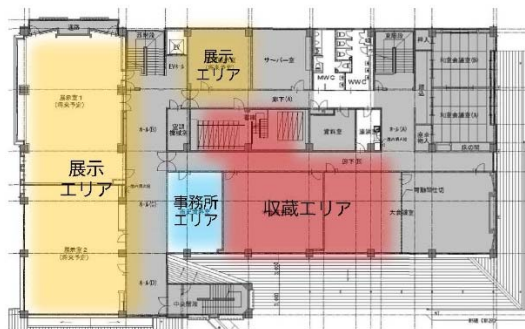
5. 主な整備内容

（1）2階部分

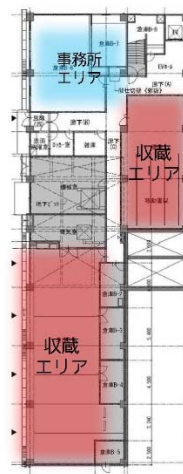
2階部分には、各地域の歴史や文化を学ぶための常設展示室と企画展示室などを整備する他、恒温恒湿管理による通常収蔵庫を整備し、資料の適切な保存環境を確保します。

（2）地下1階部分

地下1階には、考古資料を収蔵する収蔵庫を整備するとともに、資料の整理・洗浄などを行う搬入品整理室を設けます。その他民具や調温調湿を必要としない大型資料を収蔵する収蔵庫を整備します。



2階



地下